#### PATENT COOPERATION TREATY

# **PCT**

#### INTERNATIONAL PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY

(Chapter I of the Patent Cooperation Treaty)

(PCT Rule 44bis)

Applicant's or agent's file reference DFF002	FOR FURTHER ACTION	See item 4 below
International application No. PCT/JP2004/001868	International filing date (day/month/year) 19 February 2004 (19.02.2004)	Priority date (day/month/year) 19 February 2003 (19.02.2003) ]
International Patent Classification (IPC 7 C08L 27/12, C08K 3/04, 3/34, 9/0		
Applicant DU PONT-MITSUI FLUOROCHEMICAL COMPANY LTD.		

1.	This international preliminary reg International Searching Authority	port on patentability (Chapter I) is issued by the International Bureau on behalf of the y under Rule 44 bis.1(a).
2.	In the attached sheets, any refere	of 6 sheets, including this cover sheet.  Ince to the written opinion of the International Searching Authority should be read as a reference eport on patentability (Chapter I) instead.
3.	This report contains indications r	elating to the following items:
	Box No. I	Basis of the report
	Box No. II	Priority
	Box No. III	Non-establishment of opinion with regard to novelty, inventive step and industrial applicability
	Box No. IV	Lack of unity of invention
	Box No. V	Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement
	Box No. VI	Certain documents cited
	Box No. VII	Certain defects in the international application
	Box No. VIII	Certain observations on the international application
4.		mmunicate this report to designated Offices in accordance with Rules 44bis.3(c) and 93bis.1 but nakes an express request under Article 23(2), before the expiration of 30 months from the priority

	Date of issuance of this report 19 August 2005 (19.08.2005)		
The International Bureau of WIPO 34, chemin des Colombettes 1211 Geneva 20, Switzerland	Authorized officer  Masashi Honda		
Facsimile No. +41 22 740 14 35	Telephone No. +41 22 338 70 10		

Form PCT/IB/373 (January 2004)

#### 発信人 日本国特許庁 (国際調査機関)

出願人代理人	
中钨 重光	
様しあて名	PC TREC'D 27 MAY 2004
〒 101-0053	国際調査機関の見解書
東京都千代田区神田美土代町11番地12号	(法施行規則 <b>無利契の</b> 2) PCT [PCT規則43の2.1]
ニチョビル	
	<sup>発送日</sup> (日.月.年) <b>25. 5. 20 0.4</b>
出願人又は代理人 の告類記号 DFF002	今後の手続きについては、下記2を参照すること。
国際出願番号 国際出願日	優先日
PCT/JP2004/001868 (日.月.年) 19.	02. 2004 (日.月.年) 19. 02. 2003
国際特許分類 (IPC) Int. Cl <sup>7</sup> C08L27/1 C08K9/04	2、C08K3/0.4、C08K3/34、
出願人(氏名又は名称)	
三井・デュポンフロロ	ケミカル株式会社
a sa El (Taba) Ma a deptida A A	
1. この見解書は次の内容を含む。 	
第11 概 優先権	
第Ⅲ欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可	能性についての見解の不作成
X 第IV概 発明の単一性の欠如	7 本担果 - 海北地では英米しの利用可能地についての日朝
X 第 V 欄 P C T 規則43の2.1(a)(i)に規定する	5新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、
X 第VI枫 ある種の引用文献	
第VI欄 国際出願の不備	:
第四欄 国際出願に対する意見	
2. 今後の手続き	•
	周査機関とは異なる国際予備審査機関を選択し、かつ、その国 (国際調査機関の見解書を国際予備審査機関の見解書とみなさ 見解告は国際予備審査機関の最初の見解書とみなされる。
この見解書が上記のように国際予備審査機関の見解書とよ ら3月又は優先日から22月のうちいずれか遅く満了する な場合は補正費とともに、答弁書を提出することができる	なされる場合、様式PCT/ISA/220を送付した日か 5期限が経過するまでに、出願人は国際予備審査機関に、適当 7
は新古は帰止皆とこめに、合所皆を延山りることがして。 さらなる選択肢は、様式PCT/ISA/220を参照。	
3. さらなる詳細は、様式PCT/ISA/220の備考を	学用すること。 
見解告を作成した日	
11.05.	2004
名称及びあて先 日本国特許庁 (ISA/JP)	特許庁審査官 (権限のある職員) 4 J 3 0 4 1 宮本 純
郵便番号100-8915 東京紅千代田区部が関ニ丁月4番3号	 

第1欄 見解の基礎				
1. この見解書は、7	「記に示す場合を除くほか、国際出願の言語を基礎として作成された。			
□ この見解費は それは国際調	、			
2. この国際出願で閉 以下に基づき見解	・ 2. この国際出願で開示されかつ請求の範囲に係る発明に不可欠なヌクレオチド又はアミノ酸配列に関して、 以下に基づき見解書を作成した。			
a. タイプ	配列表			
	<b>配列表に関連するテーブル</b>			
b. フォーマット	<b>一</b> 客面			
	コンピュータ読み取り可能な形式			
c. 提出時期	出願時の国際出願に含まれる			
	この国際出願と共にコンピュータ読み取り可能な形式により提出された			
	<b>出願後に、調査のために、この国際調査機関に提出された</b>			
3.	表又は配列表に関連するテーブルを提出した場合に、出願後に提出した配列若しくは追加して提出し 時に提出した配列と同一である旨、又は、出願時の開示を超える事項を含まない旨の陳述書の提出が			
4. 補足意見:	•			
	·			
	·			
ı				
	·			
	·			

第IV欄	発明の単一性の欠如
1. 追加	四手数料納付の求め(様式PCT/ISA/206)に対して、出願人は、
	追加手数料を納付した。
	追加手数料の納付と共に異議を申立てた。
	追加手数料の納付はなかった。
2. X	国際調査機関は、発明の単一性の要件を満たしていないと判断したが、追加手数料の納付を出願人に求めないこととした。
3. 国際	<b>辞調査機関は、PCT規則13.1、13.2及び13.3に規定する発明の単一性を次のように判断する。</b>
	満足する。
X	以下の理由により満足しない。
	I. 請求の範囲1-8に係る発明はテトラフェニルホスホニウムイオンで有機化処理された層状化合物を含む熱溶融性フッ素樹脂複合体組成物に関するものである。
	Ⅱ. 請求の範囲9-17に係る発明は熱溶融性フッ素樹脂微粉と層状化合物 との樹脂複合体組成物の製造方法に関するものである。
	そして、これら2つの発明群が単一の一般的発明概念を形成するように関 連している一群の発明であるとは認められない。
	座している一件の発明であるとは認められない。
·	·
	·
4. L	たがって、国際出願の次の部分について、この見解書を作成した。
X	すべての部分
	請求の範囲 に関する部分

#### 国際調査機関の見解書

国際出願番号 PCT/JP2004/001868

見解		·	
新規性(N)	請求の範囲	1-17	有
進歩性(IS)	請求の範囲 請求の範囲 	1-17	
産業上の利用可能性(IA)	・ 請求の範囲	1-17	有有
	請求の範囲		<b></b>
文献及び説明	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
請求の範囲1-17に係る	発明は、国際調査報告	に引用されたいずれの	)文献にも
記載されておらず、当業者に	とって自明なものでも	なく、進歩性を有する	, ,
•			
	•		
•			
			•

第VI	閥 ある種の引用文献			
1.	ある種の公表された文書(PC?	Γ規則43の2.1及び70.10)		
_	出願番号 特許番号	公知日 (日.月.年)	出願日 (日.月.年)	優先日(有効な優先権の主張) (日.月.年)
	JP 2004-10891 A 'EXJ	15. 01. 2004	02. 06. 2003	04. 06. 2002
				·
2.	費面による開示以外の開示(P(	C T規則43の2.1及び70.9)		
書面	による開示以外の開示の種類	魯面による開示以外の開示のE (日.月.年)		5開示以外の開示に曾及している 啓面の日付(日. 月. 年)
面鲁	による開示以外の開示の種類			
書面	による開示以外の開示の種類			
書面	による開示以外の開示の種類			
書面	による開示以外の開示の種類			
魯面	による開示以外の開示の種類	<b>(日. 月. 年)</b>		
<b>各</b> 面	· .	(日.月.年) 		
<b>各</b> 面		(日.月.年) 		
<b>各</b> 面		(日.月.年) 		
<b>各</b> 面		(日.月.年) 		

# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record.

### **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

☐ BLACK BORDERS
IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
FADED TEXT OR DRAWING
BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
CRAY SCALE DOCUMENTS
LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
□ OTHER:

## IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.